

## 規格標準報告会のご案内

加速器に求められる真空技術と、真空技術に関する国際規格の動向について

日本表面真空学会（JVSS）と日本真空工業会（JVIA）は、「規格標準合同検討委員会」を組織して真空技術に関するJISやISO規格の提案・検討を協力して行なっています。加速器は、物質・生命・宇宙の起源等の研究を進める上で、その重要性は増すばかりです。今年は、高エネルギー加速器研究機構（KEK）の末次先生と日本原子力研究開発機構（JAEA）の神谷先生の2名をお招きして、最先端加速器に求められる真空技術についてご解説いただきます。

また、合同検討委員会の取り組みとして、真空技術に関するISO・JIS制改定状況について報告するとともに、日本から提案した非蒸発ゲッターポンプのISO規格の取り組み状況について報告します。

日時：2019年10月16日（金）10:00～12:00 2019年10月14日～11月13日

場所：~~東京ビックサイト~~南会議室B オンデマンド配信

主催：公益社団法人日本表面真空学会 規格標準化委員会/一般社団法人日本真空工業会 規格標準委員会

参加費：無料 事前申込制

| 項目   | 講演時間 |
|--|------|
| 1. 最先端高エネルギー粒子加速器を支える超高真空技術<br>～SuperKEKBの真空システムを例として～<br>末次 祐介（大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構(KEK)） | 60分  |
| 2. 大強度陽子加速器における真空の挑戦<br>～J-PARCの真空技術～<br>神谷 潤一郎（国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構(JAEA)）                    | 30分  |
| 3. 非蒸発ゲッターポンプのISO規格化の取り組み2<br>吉田 肇（国立研究開発法人 産業技術総合研究所）   | 15分  |
| 4. 規格標準合同検討委員会活動報告<br>～最近のISO・JISの制改定等について～<br>吉川 康秀（アズビル株式会社）                                 | 15分  |